

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係】

		建築学教育プログラム		
		専門性	創造性	倫理性
	URGCC-Advanced学習教育目標	専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。	知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。	高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かすことなく、主体的に行動することができる。
大学院教育プログラム学習教育目標	建築学の実務的専門知識及び専門分野の研究能力に加えて、次の知識及び能力を身に付けることを目指す。 (1) 高度専門技術者として又は研究者として、専門分野における高度で実践的な問題解決能力及び適用・応用能力 (2) 外国人を含めた多様な人々と連携できるプレゼンテーションやコミュニケーション能力、さらにこれらを可能にする英語能力 (3) 社会に貢献する技術者倫理と研究者倫理	○	○	○
		(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 「建築学の実務的専門知識及び専門分野の研究能力」及び「専門分野における高度で実践的な問題解決能力」を修得することによって「専門性」と「創造性」を身に付けることができる。 「社会に貢献する技術者倫理と研究者倫理」を修得することによって、「倫理性」を身に付けることができる。		